1 未来社会でリーダーとして活躍する人材の育成





愛媛県立松山西中等教育学校

松山西中等教育学校は、「どのような児童に入学 してほしいと考えているのですか。」という御質 問をよくいただきます。そこで今日は、本校の 3つのポリシーについて説明します。

3つの方針

3

1 アドミッション・ポリシー(AP) こんな児童を求めています

- (1) 夢や目標に向かって、挑戦することができる人
- (2) 課題をきちんとやりとげることができる人
- (3) 自分だけでなく、他の人も大切にできる人
- (4) 他の人の意見や助言をすなおに受け入れられる人

本校が求めているのは、夢や目標に向かって挑 戦する人。課題をきちんとやりとげることがで きる人。自分も他人も大切にできる人。そして、 他の人の意見や助言をすなおに受け入れる人 です。

5

未°リシー 3つの方針

3 カリキュラム・ポリシー(CP) こんな教育をします

- (1) グローバル社会において必要な学力や 思考力などを養います
- (2) 豊かな人間性や社会性を育てます
- (3) コミュニケーション能力の育成を図ります



そのために本校は、グローバル社会において必 要な学力や思考力を養うこと、豊かな人間性や 社会性を育てること、そしてコミュニケーショ ン能力の育成を図ることに力を入れています。

愛媛県立松山西中等教育学校の3つの方針

- 1 アドミッション・ポリシー(AP) こんな児童を求めています
- 2 ディプロマ・ポリシー(DP) こんな人に育てます
- 3 カリキュラム・ポリシー(CP) こんな教育をします

3つのポリシーとは、「①どのような児童を求め ているのか。入学した生徒を ②どのような人に 育てたいのか。そして、そのために ③どのよう な教育をするのか。」の3つの方針を意味します。

4

3つの方針

2 ディプロマ・ポリシー(DP) こんな人に育てます

(支える人)として、活躍できる人に育てます



世界に向かってはばたく人、 日本を舞台に活躍する人、 地域のためにがんばる人。 自ら進んで考え、決断した様々な場面・分野 において、リーダーとして、またフォロアー

そして入学した生徒を、将来、世界や日本、あ るいはそれぞれの地域など、自分が決めた舞台

で、リーダーとして、またそれを支える人とし て活躍できる人に育てたいと考えています。

3 カリキュラム・ポリシー(CP):こんな教育をします

(1) グローバル社会において必要な学力や思考力などを養います







高い目標

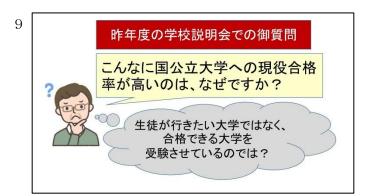
伸びる学力

グローバルな思考力

1つめの学力や思考力などを養うために力を入 れていることは、「高い目標」を持たせて「学力 を伸ばす」こと。そして、「グローバルな思考力」 を身に付けさせることです。



この春には、このような国公立大学へ多くの生徒が現役で合格しました。一番合格者が多かった愛媛大学には3名の医学部医学科生も含まれています。



昨年の学校説明会で、このような御質問をいただきました。本校は大学進学後、方向転換を図る卒業生がほとんどいません。それは、生徒一人一人と向き合った進路指導の成果だと自負しています。



1年生では、AIが自ら進化できる時代に生きる生徒たちは、どのような力を身に付ける必要があるのかを理解させ、何をすべきかを考えさせます。



本校は、毎年7割近くの生徒が現役で国公立大学に合格しています。その合格率の高さは、一昨年、週刊誌で、西日本3位の学校として紹介されました。今年は、その時の合格率を上回っています。



学校案内の1ページにある「総合的な学習・探究の時間」を利用した「6年間の計画的なキャリア教育」の全体像です。3年生と5年生での取組が柱となっています。この取組を少し説明します。

※中1~中3生を1~3年生

高1~高3生を4~6年生と呼んでいます。



2年生では、職場体験学習を通して、今の社会 の現状から学ぶとともに、そこから得た知識や 体験を発信できる力を養います。 3年生 進路について学ぶ - 大学研究-高い目標 ① 学部・学科研究 担当は強制的に割り振る 視野を広げる 消去法で将来を決めない! ② 大学研究

3年生では、大学進学への意識付けを行います。 「消去法で将来を決めないために、視野を広げる」 よう指導します。全員が、愛媛大学を訪問して「大 学で学ぶ」ことの意味や意義を知ります。 3年生からの体験学習 卒業生 京都大学 2 大学訪問研修 高い目標 横浜国立大学 東京大学 様とスカートが紺色の女子は中学生 大阪大学

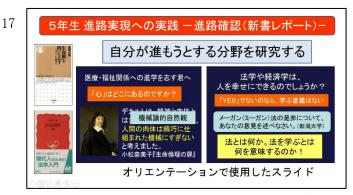
3年生から希望者は、夏休みに行われる大学訪問研修に参加できます。どの大学でも、卒業した先輩たちが案内してくれます。襟とスカートが紺色の女子生徒は3年生です。たくさんの生徒が積極的に参加し、高い目標を持つようになっていきます。



3年生からは合同学習合宿にも参加できます。夏 は真剣に勉強する6年生の姿に刺激を受け、春に は合格した先輩たちの体験談を直接聞くことで、 勉強に対する意欲が上がります。



後期課程からは、進路実現への具体的な取組が始まります。4年生では、実践を通して、自分が考える進路と自らの適性が合っているかを探究します。



5年生では、進もうとする分野について「新書講読」などを通して知識を深め、自分の志望と その理由を再確認していきます。 18 6年生 進路実現への実践 -進路探求(講座別講義)-平成30年度の開講講座 No 教科 タイトル・内容 国語 さまざまなテーマの評論を読み解き、味わう 地歴 社会問題について考える-高齢化、環境問題、格差社会などを調査し、発表する-3 数学 至高の数学 - 数学の美しい解答を目指して研究する -数学 基礎の数学 -基礎的な数学の解法を身に付ける -生物論述特講 -書く力を育成する-理科 6 理科 物理特講 -各分野の基本の定着を図る 英語 英作文を究める - 文科系編 英語 革作文を究める - 理科系編 面接 医療・看護系の実践演習 - 志望理由と集団面接 -10 保健体育 健康を科学する

6年生では、目指す進路を実現するために、自 分が伸ばすべき分野を選んで、実力を向上させ ていきます。

卒業生へのアンケート結果から あなたが、中高一貫教育校卒業後の自分の進路について真剣に考え始めたのは、何年生のころからですか。 高1の段階ですでに約半数 「海生」アレス

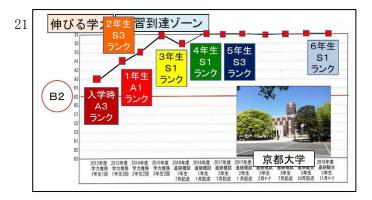
に達している このスタートの早さ が進路実現につな がっている

H30	H29	H28	H27
2%	2%	0%	1%
4%	3%	0%	0%
15%	6%	12%	10%
26%	29%	22%	24%
28%	40%	47%	46%
24%	18%	19%	19%
	2% 4% 15% 26% 28%	2% 2% 4% 3% 15% 6% 26% 29% 28% 40%	2% 2% 0% 4% 3% 0% 15% 6% 12% 26% 29% 22% 28% 40% 47%

3年生から卒業後の進路を真剣に考える人が急増しています。4年生の段階では、その数は約半数に及んでいます。この「スタートの早さ」が現役合格率の高さに結びついています。



学習到達ゾーンとは、生徒の習熟度を表すものです。入学時はC1 (国公立大学のボーダーラインはB2) だったこの生徒は、入学後、成績を伸ばして愛媛大学へ進学しました。



この生徒も、大きく成績を伸ばして志望校だった 京都大学へ進学しました。全国には偏差値が高い 学校は、たくさんあります。しかし、本校ほど入 学した後、生徒が伸びている学校は、あまり多く ないと考えています。



このように高い目的を持って自分の適性を生か し、学力を伸ばして「学びたいことが学べる」 各地の国公立大学に、毎年、多くの生徒が進学 しているのです。

グローバルな思考力

23

石丸翔也氏 ドイツ人工知能研究センター 本校2期生(27歳)



世界を舞台にして活躍している「生徒と同世代」の人物との交流などを通して、広い視野を持ち、物事を多角的な観点から考える力の育成に努めています。

24 3 カリキュラム・ポリシー(CP): こんな教育をします
(2) 豊かな人間性や社会性を育てます
(2) 豊かな人間性や社会性を育てます
(3) カリキュラム・ポリシー(CP): こんな教育をします
(4) 豊かな人間性や社会性を育てます
(5) 豊かな人間性や社会性を育てます
(6) 学年が一体となる 学校行事
(6) 年間の継続で成果をあげる部活動 自他ともに大切にする人権感覚

2つめの豊かな人間性や社会性を育てるための取組の中心は、「6学年・6年間」を生かした学校行事と部活動、そして優れた人権感覚を養う企画の3つです。



6学年が一体となる学校行事のスタートは、春の入学式です。全校生徒参加で行われます。入学したその日から、6学年一緒の学校生活が始まります。



夏。野球応援。「坊っちゃんスタジアム」で試合が行われる時は、全校応援をします。 $1\sim6$ 年の全校生徒が、母校のために心を一つにする、熱い1日です。



秋。運動会。6学年を縦に4グループに分け、生徒の身長を遙かに超えるパネルの前で競技や応援合戦がくりひろげられます。9月7日(土)に一般公開します。生徒も教員も燃える様子をぜひ、御覧ください。



冬。センター試験前日、6年生に、後輩たちが 1羽ずつ折った千羽鶴でつくったお守り「五鶴 =合格」を渡します。1期生の時から続く中高 一貫教育校ならではの行事です。



再び春。卒業生の全員が、一人ひとり校長から 卒業証書を手渡されます。6年間で培った絆の 深さを生徒も教員も実感する日です。



文化祭。レベルの高い展示や優れたパフォーマンスだけでなく、中学生も模擬店を出します。来年の3月14日(土)に一般公開します。生徒たちの生き生きとした姿を御覧ください。



部活動は、自由参加です。しかし、入部率は非常に高く、ほとんどの生徒が部活動を行っています。6年間途切れることなく活動できることを生かして、素晴らしい成績を残しています。



運動部は、毎年、県高校総体に100名以上の選手を送り出しています。今年は、142名が出場しました。1学年の生徒数160名に比べても多いと思います。



文化部の活動も盛んです。部員数もこのように 多く、活発に活動しています。全国大会やコン クールなどに常連の部もあります。

※国際文化・文芸部のなかに俳句部門があります。



全校生徒が人権に関する作文を書き、クラスの 代表がメッセージとして発信します。前期課程 生徒は、クラスごとにいじめ撲滅のための WIN 宣言をつくり、発表します。このように全員が 考え、思いを共有しています。



3つめのコミュニケーション能力の育成を図る ための柱となるのが、語学力とプレゼンテーション能力の育成です。



英語キャンプには、2年生から誰でも参加できます。たくさんの外国人の先生に協力してもらっており、生の英語に触れる絶好の機会となります。

レシテーションとは英語の暗誦です。全国大会 もあります。1年生から3年生までの全員が挑 戦し、クラス代表が全員の前で発表します。3 年生になると、表現力が格段に豊かになります。



開校以来、英語力を伸ばすために、数値目標を 設定して、学校をあげて各種検定に取り組んで います。



日々の授業や行事などを通して、自分の考えを、 根拠を示しながら相手に理解してもらうプレゼ ンテーション能力の育成に力を入れており、成 果をあげています。



昨年の学校説明会で多くいただいた御質問は、 授業料など経費に関するものでした。



本校は公立校なので、前期課程の授業料は無料です。1年生は教材費を含めても月額7600円程度で、そのうち半分は給食費です。御家庭の経済負担は、非常に少ないと思います。



7月下旬の学校見学会で、生徒が学んでいる様子を実際に見て、生徒の声を直接聞いてください。9月には教員の授業力の高さを感じてください。お待ちしています。



本校の教員による市民講座を開講しています。 生徒も参加していますので、学校の雰囲気がわ かると思います。興味がおありでしたら、お気 軽にお問い合わせください。



昨年の運動会の最後に、6年生がサプライズで横断幕を掲げました。書かれていた文字「心に描いた夢は必ず実現する~やりきれ11期生~」は、学年主任が生徒たちに言い続けた言葉でした。

部活動にかける思い

平成29年度松山市中学校総合体育大会にて



今シーズンは市・県総体で男女総合優勝、四国大会に 14名が出場しました。大会で最高の結果が出せるように、チーム一丸となって頑張っていきたいと思います。(校誌『久万の台』第43号より)

平成28年度愛媛県高等学校総合文化祭開会式にて



辛い時もずっと支えてくれる家族、みんながいるから踊ることができます。この感謝の気持ちを持ち続け、これからも「心作り・体作り・作品作り」に励んでいきます。(校誌『久万の台』第43号より)

平成29年度俳句甲子園全国大会にて



俳句甲子園全国大会では、ベスト4という結果を残す ことができました。しかし達成感よりも悔しさが強く 心に残っています。あなたも「革命の瞬間」を共に果 たしませんか。(校誌『久万の台』第42号より)

平成30年度全日本吹奏楽コンクール四国大会にて



昨年に引き続き全日本吹奏楽コンクールで県大会 金賞・四国大会銀賞という結果を残すことができ ました。皆様方への感謝の気持ちを常日頃忘れず、 これからも部活動に励んでいきたいと思います。 (校誌『久万の台』第43号より)